

平成 25 年度 総会・新年会の開催報告

高知県技術士会 事務局

平成 26 年 1 月 24 日金曜日、18 時 30 分～高知市内の葉山で総会・新年会を開催した。参加者は 21 名。例年、暮れに行うこの会は、昨秋四国本部の西日本年次大会が行われたことから、新年会として開催したものである。

□参加者 明坂、入福、右城、小川、北川、北澤、小松博、島内、島田博、須内、筒井、西川準、西川徹、古屋、前、前田秀、松本直、宮崎、森、山本、横山（アイウ順、敬称略）

■右城代表幹事挨拶 創立 28 年を迎える当会が、当時よく利用していたこの葉山での総会開催にあたり、設立当時の顔ぶれや思い出話の後、30 周年へ向けた期待など挨拶があった。

■日本技術士会四国本部の役員会報告(小松幹事) 配布資料に基づき、統括本部理事会報告、同地域本部会議報告、総務委員会報告、日韓技術士会実行委員会報告、審議事項等について簡潔な説明がなされた。理事会報告では、25 年度の技術士二次試験(筆記)で約 3,000 人の失格者があり、その多くは回答枚数超過であった。日韓委員会報告では、四国松山市で開催準備が進んでいたが、日程が平成 26 年 10 月 19 日(日)～21 日(火)に決定した。審議事項人事では、高知地区で広報委員、修習技術者支援委員に補充の必要がある旨報告された。

■審議 広報委員、修習技術者支援委員の補充に関して審議した結果、松本直氏が修習技術者支援委員に決定、広報委員は保留となった。

■事務局から(明坂) 10 月に松山市で開催される日韓技術士会議では 200 名の参加が見込まれているが、高知県からも参加や運営協力の必要性がある旨お願いがあった。

■懇親会 山本副代表幹事の発声で乾杯。歓談の途中、昔恒例の一分間スピーチで近況を報告しあい盛り上がった。右城代表幹事の自叙伝 5 冊が持ち込まれ、希望者多数のためあみだくじにて謹呈された【土木技術に魅せられて：右城猛著：理工図書】。森幹事により新年の隆盛に期待を込めた一本締めで閉めた。



会場の様子



代表の挨拶



小松幹事からの報告



副代表の乾杯の発声



一分間スピーチの様子



最高齢の古谷幹事と最年少
40 才の前会員を囲んで



歓談の様子



自叙伝の謹呈



森幹事による締め